

各 関 連 機 関 の 長 殿

鹿児島大学学術研究院医歯学域医学系長

大 脇 哲 洋

(公印省略)

看護学専攻成育看護学講座担当准教授候補者の募集について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本学医歯学域医学系では、医学部保健学科看護学専攻成育看護学講座を担当する准教授候補者を公募しておりましたが、この度、より幅広い人材を求めるため、公募期間を延長することとなりました。

つきましては、ご多忙中誠に恐縮に存じますが、貴学（研究科、学部）又は関係機関に適任者がおられましたら、下記の書類を添えてご応募くださるよう、周知方お願い申し上げます。なお、応募上の注意、各種様式は本学ホームページ、JREC-IN Portal（研究者人材データベース）又はUMINからダウンロード可能となっております。

また、採用後は年俸制が適用されますことを申し添えます。

敬白

記

1. 応募条件 採用時に以下の条件を満たすもの
 - (1) 看護師及び助産師の免許を有する者
 - (2) 助産師の臨床経験を3年以上有する者
 - (3) 大学等において教育歴・研究歴を有する者
 - (4) 修士の学位を有する者
なお博士の学位を有する者が望ましい
 - (5) 大学院の教育を担当できる者

2. 担当科目 学部：母性看護学概論、母性ケア論Ⅰ・Ⅱ、母性看護学実習、卒業研究等
大学院：[前期課程] 女性看護学特論、周産期学特論（正常編）、周産期学特論（異常編）、
妊娠期助産学演習、分娩期助産学演習、女性看護学演習、産褥期助産学演習、新生児
期助産学演習、離島・地域母子保健学演習、実践助産学演習、助産学実習Ⅰ・Ⅱ、離
島・地域母子保健学実習Ⅰ・Ⅱ、助産学特別研究等
共通教育：ヒトの産み育てを考える

3. 提出書類
 - (1) 履歴書（所定の様式） 1部
 - (2) 業績目録（所定の様式、電子ファイル） 1部
 - (3) 主要論文別刷又は写し（10編以内、電子ファイルのみ） 1セット
 - (4) 助産学における教育・研究に対する抱負（A4版用紙2,000字程度、紙媒体） 1部
 - (5) 推薦書（様式自由、A4版用紙、紙媒体、推薦者のある場合のみ） 1部※(2)、(3)の電子ファイルについては、他の提出書類受領後に別途メールでアップロード用URLをご案内いたしますので、下記応募締切までに電子ファイル以外の提出書類を郵送ください。

4. 選考方法 第一次選考 書類選考（結果は、書面にて本人宛に通知します。）
※教育・研究に関するプレゼンテーションを行って頂くことがあります。
第二次選考 教育・研究に関するセミナーを行って頂きます。

5. 応募締切日 令和6年8月30日（金） 17時必着

6. 採用予定日 令和7年4月1日（応募状況等により変更となる可能性があります。）

7. 提出先及び問い合わせ先

(1) 提出先 〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番1号
鹿児島大学学術研究院医歯学域医学系長 大脇 哲洋 宛て
※「看護学専攻成育看護学講座担当准教授候補者応募書類在中」と朱書きし、
持参又はレターパックや書留郵便等の配達記録が残る方法で送付すること

(2) 問い合わせ先 鹿児島大学医歯学総合研究科等総務課人事係
TEL 099-275-6020
E-mail isgsjj@kuas.kagoshima-u.ac.jp

※個人情報の取扱い：応募者から取得した個人情報については、鹿児島大学の職員を採用する目的だけに利用し、本学以外の第三者には提供
又は公表いたしません。提出いただいた書類は、論文別刷以外返却いたしませんので、ご了承ください。

※本学は、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取り組みを積極的に推進しており、女性研究者の積極的な採用・登用を行って
います。このため、本公募による採用・登用に当たっては、能力等が同等であれば、女性を優先いたします。支援内容の詳細（取り組み、保
育園等を含む各種支援制度等、相談体制等）については、下記のホームページをご覧ください。

（鹿児島大学男女共同参画推進センター <https://www.kagoshima-u.ac.jp/atuhime/>）

応募上の注意

1. 履歴書（様式1）

- (1) 氏名は必ず自筆で記入してください。
- (2) 学歴欄には、高等学校卒業以降に関する事項を記載してください。
- (3) 免許・学位・資格・称号欄には、免許、学位（登録番号や学位記番号を含む）、資格（専門・指導医、認定・専門看護師、認定・専門療法士等）、称号その他に関する事項を記載してください。
- (4) 学会活動欄には、加入年月日と所属学会名（各種研究班会議等を含む）、役職名等を記載してください。
- (5) 賞罰・処分歴等欄には、賞罰を受けた場合はその内容を記載し、過去に学生に対するセクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分もしくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入してください。無い場合は「なし」と記載してください。
- (6) 職歴・研究歴欄には、職歴（所属、職名、常勤・非常勤の別）と研究歴（所属教室、身分）のほか、海外出張（職務の内容および目的等）、留学等（外国での身分）を記載してください。
- (7) 年については、西暦を使用してください。
- (8) 履歴書の記載内容に虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となり得ます。

2. 業績目録（様式2）・・・必要に応じて、適宜ページや行を追加して使用ください。

- (1) 「著書」「総説論文」「原著論文」「症例報告・その他」「その他（特許等）の特記事項」「学会発表」「科学研究費等の取得実績」の区分により、年代の古い順に記載しシリアル番号を付してください。ただし、「著書」「総説論文」「原著論文」「症例報告・その他」は、さらに、欧文と和文に区分して、年代の古い順に記載してください。また、印刷中のものについては、受理（掲載）証明書を添付してください。
- (2) 論文別刷として提出するものについては、業績目録のシリアル番号に○印を付してください。
- (3) 共著（共同発表）の場合は、本人の氏名を含めた著作者（発表者）全員の氏名を記載し、応募者の氏名に下線を入れてください。
- (4) 概要欄には、それぞれの著書又は論文について、その概要を50～100字程度で簡潔に記載してください。なお、欧文の著書又は論文であっても、概要は和文で記載してください。
- (5) その他、業績目録の注記を遵守して記載してください。

3. 主要論文別刷又は写し

- (1) 自薦のもの10編以内を電子データ（PDFファイル等）でご提出ください。
- (2) 各別刷データには、業績目録と照合しやすいように業績目録の番号（例：原著20、症例報告10等）をファイル名の先頭に記載してください。

4. 助産学における教育・研究に対する抱負

- (1) 助産学における教育・研究に対する抱負について、2,000字以内にまとめ、A4版用紙に記載してください。
- (2) 氏名を必ず自筆で記入し、その横に押印してください。

5. その他

- (1) 書類は、黒色で鮮明に記載してください。
- (2) 応募書類等は原則として返却しません。なお、応募においてご提供いただいた個人情報、本学の規定に従って適切に管理し、採用選考以外の目的には使用いたしません。